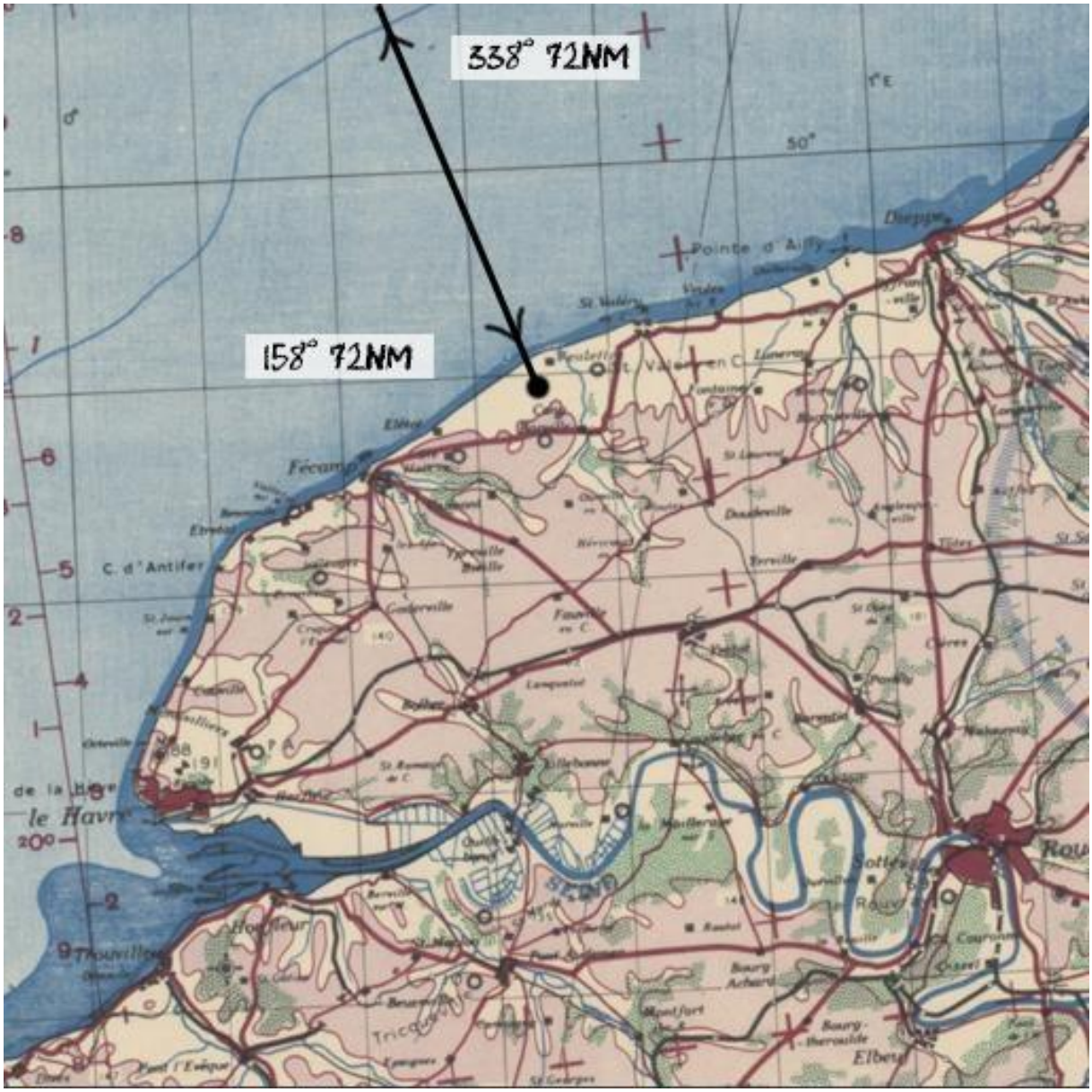
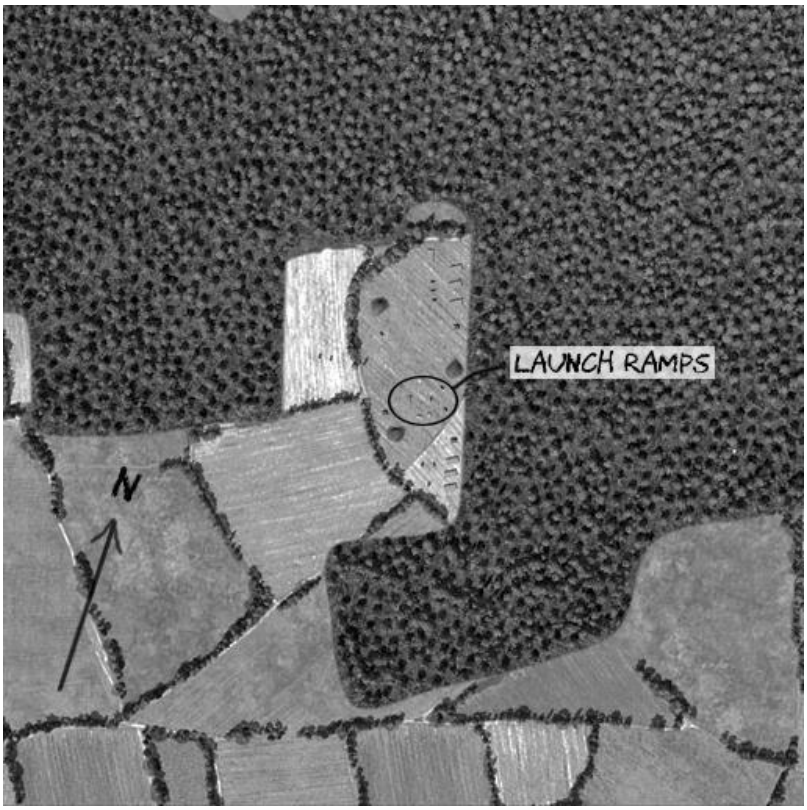
ブリーフィング

Hello Chaps,

最近ロンドン市民は、この爆撃機に悩まされている。戦闘機司令部は我々に発射地点を攻撃するよう圧力をかけている。第 602 飛行中隊は 10,000 フィートから攻撃を開始し、オーストラリア軍第 453 飛行中隊がこれに続く。第 132 飛行中隊は 15,000 フィートで上空を援護する。コールサイン「ボブ」の第 132 飛行中隊は 1215 時に離陸し、続いて 1225 時にコールサイン「マックス」の第 602 飛行中隊が離陸する。編隊は 1230 時に目標地点に向けて進撃せよ。

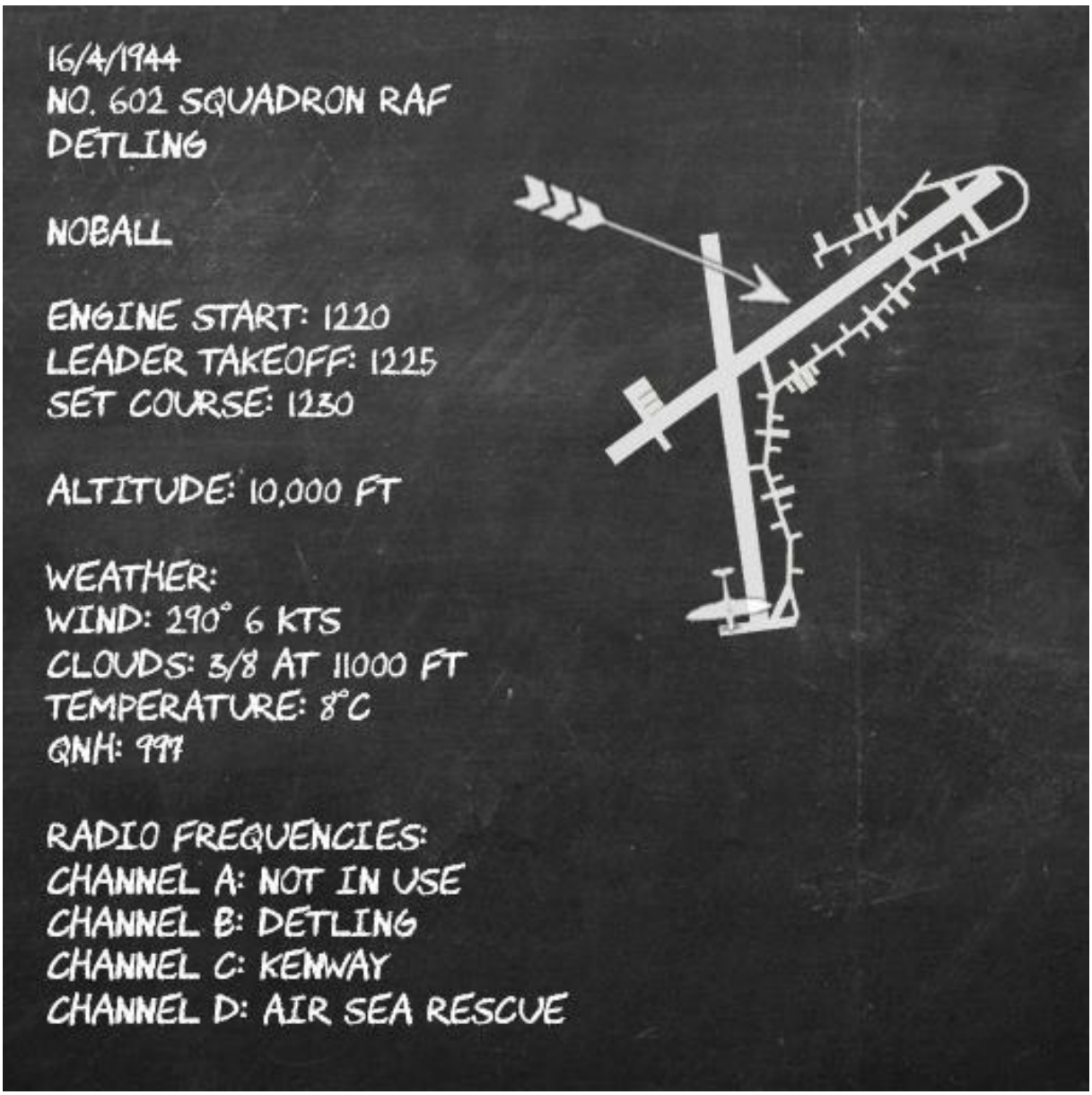


任務中はケンウェイのチャンネル C にあわせること。いつものように無線封止を厳命する。沿岸まで戻れない場合は、チェンネル D で「メイデイ」をコールした後、脱出しろ。ポケットの中身を空にしろ。幸運を。



作戦詳細

このミッションは「急降下爆撃（Dive-bombing）」を再現したものです。原作で説明されている目標はクレシー付近ですが、マップの詳細なエリアにとどまるために、さらに西のヴュレット付近に移動させることにしました。あなたはピエール・クロステルマンとなりマックス・レッド・リーダーとして第 602 飛行中隊 8 機のスピットファイアを率いて海岸近くの V-1 発射場を攻撃します。エンジンを始動し、チャンネル B で管制塔に連絡し、滑走路 35 に移動します。レッド編隊が最初に離陸し、続いてブルー編隊が離陸します。離陸後、チャンネル C に切り替えて飛行場を周回し、ブルー編隊が編隊を組むのを待ちます。1230 時、目標に向かって進撃します。第 132 飛行中隊はすでに飛行中で、ミッション中は上空からあなたをカバーしてくれます。第 453 飛行中隊はあなたの数分後にターゲット・エリアに入ります。他の飛行中隊へは、F10 無線メニューから指示できます。ターゲット上空では、「attack primary」コマンドを使用します。



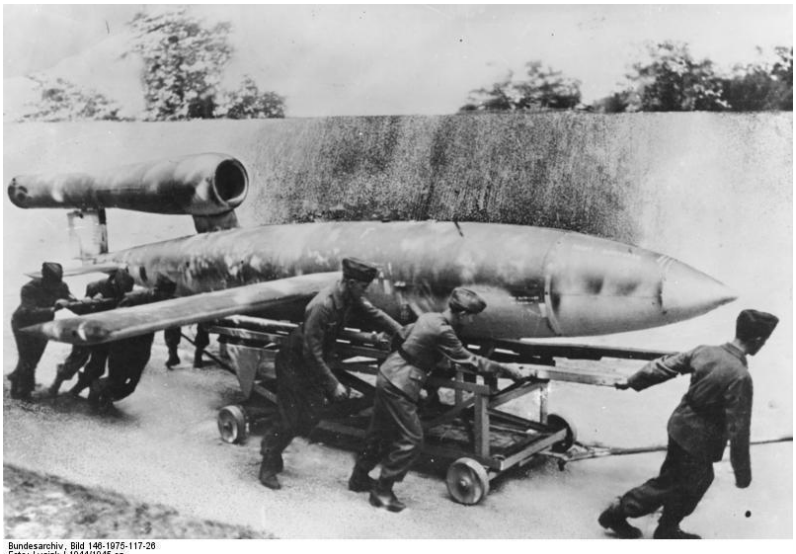
背　景

マローダーが爆撃した最も重要な目標は、フランスの田園地帯にある謎の目標「ノーボール」でした。ドイツ軍はここにロケット（V-1、V-2）発射場を建設し、最終的にイギリスを爆撃して屈服させようとしていたのです。

V-1 飛行爆弾（ドイツ語：Vergeltungswaffe 1 "報復兵器 1 号"）は、初期の巡航ミサイルであり、パルス・ジェットを動力源とする唯一の量産機です。

V-1 は、ロンドンへの無差別爆撃を目的とした、いわゆる「報告兵器」（V-weapons or Vergeltungswaffen）シリーズの第 1 弾です。1939 年、第二次世界大戦中にナチス・ドイツによってペーネミュンデ陸軍研究センターで開発されました。開発当初は「チェリーストーン」というコードネームで呼ばれていました。射程距離が限られていたため、イギリスに向けて発射された数千発の V-1 ミサイルは、フランス（パ・ド・カレー）とオランダの海岸沿いにある発射施設から発射されました。最初の V-1 は連合軍のヨーロッパ上陸が成功した 1 週間後の 1944 年 6 月 13 日にロンドンに向けて発射されました[6]。ピーク時には 1 日 100 発以上、合計 9,521 発の V-1 がイギリス南東部に向けて発射されました。発射サイトが連合軍に制圧されるごとに発射数は減り、1944 年 10 月にイギリスを射程に入れた最後の V-1 サイトが制圧されました。この後、V-1 はアントワープ港をはじめとするベルギーの目標に向けられ、2,448 機の V-1 が発射されました。1945 年 3 月 29 日に低地の最後の発射場が制圧され、ヨーロッパでの戦争が終わるわずか 1 ヶ月前まで攻撃は続きました。

イギリスは「クロスボウ作戦」の一環として、爆弾が目標に到達する前に迎撃するため、高射砲や戦闘機などの防空態勢を整えて運用しましたが、同時に V-1 発射場や V-1 地下貯蔵庫は戦略爆撃の目標となっていました。(Wiki)



Bundesarchiv, Bild 146-1975-117-26
Foto: Lysiak | 1944/1945 ca.